

秘

事項	要求額	査定額	査定減額	備考
商工省所管 昭和七年 度新規要 求額 査定額 査定減額	三、四九三二	一、一五三七	二、三三〇五	一、俸給三九五五円(屬二人、技手一人) 事務費七三三二円(初支該備費) 四五〇円ヲ認ム 二、本費三件七三、七九九円ノ歳入増加 アルモノトス
經常部	一、七、三七五	〇	一、七、三七五	
商工本省	一、七、三七五	〇	一、七、三七五	
商業組合 法施行ニ 關スル 經費	一、七、三七五	〇	一、七、三七五	
保險契約者 募集取 締ニ關 スル 經費ノ 増加	一、六、三三七	一、〇、三二七	六、〇三〇	
特別 許可 局	一、二、〇〇〇	一、二、〇〇〇	〇	年切加算及特別 加給支給ニ要スル 經費ノ増加
合計	一、三、一九七九	〇	一、三、一九七九	

事項	要求額	査定額	査定減額	備考
北海 道 釧 路 支 庁 被 害 地 復 舊 費 助 成 金 一 ノ 二 ノ 三 ノ 四 ノ 五 ノ 六 ノ 七 ノ 八 ノ 九 ノ 十 ノ 十一 ノ 十二 ノ 十三 ノ 十四 ノ 十五 ノ 十六 ノ 十七 ノ 十八 ノ 十九 ノ 二十 ノ 二十一 ノ 二十二 ノ 二十三 ノ 二十四 ノ 二十五 ノ 二十六 ノ 二十七 ノ 二十八 ノ 二十九 ノ 三十 ノ 三十一 ノ 三十二 ノ 三十三 ノ 三十四 ノ 三十五 ノ 三十六 ノ 三十七 ノ 三十八 ノ 三十九 ノ 四十 ノ 四十一 ノ 四十二 ノ 四十三 ノ 四十四 ノ 四十五 ノ 四十六 ノ 四十七 ノ 四十八 ノ 四十九 ノ 五十 ノ 五十一 ノ 五十二 ノ 五十三 ノ 五十四 ノ 五十五 ノ 五十六 ノ 五十七 ノ 五十八 ノ 五十九 ノ 六十 ノ 六十一 ノ 六十二 ノ 六十三 ノ 六十四 ノ 六十五 ノ 六十六 ノ 六十七 ノ 六十八 ノ 六十九 ノ 七十 ノ 七十一 ノ 七十二 ノ 七十三 ノ 七十四 ノ 七十五 ノ 七十六 ノ 七十七 ノ 七十八 ノ 七十九 ノ 八十 ノ 八十一 ノ 八十二 ノ 八十三 ノ 八十四 ノ 八十五 ノ 八十六 ノ 八十七 ノ 八十八 ノ 八十九 ノ 九十 ノ 九十一 ノ 九十二 ノ 九十三 ノ 九十四 ノ 九十五 ノ 九十六 ノ 九十七 ノ 九十八 ノ 九十九 ノ 一百	六、〇〇〇	六、〇〇〇	〇	
計	六、七四九二	六、三九七〇	一、三五三二	
合計	一、三、一九七九	一、三、一九七九	〇	

事項	要求額	査定額	査定減額	備考
特許高公報発行諸費 増加 特許及登録出願増加ニ 伴ヒ要スル経費	五五、五	〇	五五、五	補充費
鑛山監督司 俸給平均額改定、為 要スル経費	六五九、七四	〇	六五九、七四	
試験所及研究所費 大阪工業試験所技師外國 派遣ニ要スル経費	一〇、六三〇	〇	一〇、六三〇	
大阪工業試験所標準規格 分析用試薬製造ニ要スル 経費	八一〇、二三	三、三〇七	七七、七二六	
	八五、一二	〇	八五、一二	
	二五、六三	二五、六三	〇	本費ニ伴ヒ三、三〇四月ノ歳入増加 ルモノトス

事項	要求額	査定額	査定減額	備考
絹業試験所事業復舊 及擴張ニ関スル経費、増加 軍附加俸及特別俸増加 支給ニ要スル経費	七四、四	七四、四	〇	
指導所及検査所費	三七、一八九	二〇、二一三	一七、九七六	
輸出絹織物検査支所設 置ニ関スル経費	一三、一八四	〇	一三、一八四	
輸出織物検査ニ関スル 経費、増加	二五、〇〇五	二〇、二一三	四、七九二	一、俸給九八、〇〇〇円(技手一〇人)事務 費、一〇、三三三円(初年度備費、二、 二五〇円)ヲ認ム
計	二八五、七五三	三二五、〇四七	二五、〇〇六	二、本費ニ伴ヒ三、三〇〇円ノ歳入増加 アルモノトス
臨時部				

事項	要求額	査定額	査定減額	備考
産業奨励費	二七五、八八五	二〇七、二二二	二五五、七六三	
染料製造奨励ニ関スル 経費ノ増加	九一三、〇二	四二六、〇二	四八六、〇〇	
發明奨励ニ関スル 経費ノ 増加	一〇〇、三四五	〇	一〇〇、三四五	
製鐵業奨励金ノ増加	二九四、一六	〇	二九四、一六	補充費
北樺太石油資源開發 助成金	三五五、三五〇	〇	三五五、三五〇	
鑛山病災害防止ニ関スル 経費	六一二、〇	六一二、〇	〇	一、皆減増ノ経費 二、一箇年度限り之ヲ認ム
國産工業奨励ニ関スル 経費	一五一、〇〇〇	〇	一五一、〇〇〇	自動車ニ對シ

〇
今般四年
採掘ニ関スル

〇

事項	要求額	査定額	査定減額	備考
産金奨励ニ関スル 経費	一九六、三二二	〇	一九六、三二二	
商業組合法施行ニ関 スル 経費	五〇、〇〇〇	〇	五〇、〇〇〇	一、皆減増ノ経費 歳出豫算整理額内譯表ニ於テ 認メタルモノナリ 二、一箇年度限り之ヲ認ム
工業研究奨励ニ関スル 経費	九〇、〇〇〇	九〇、〇〇〇	〇	一、皆減増ノ経費 歳出豫算整理額内譯表ニ於テ 認メタルモノナリ 二、一箇年度限り之ヲ認ム
工業組合共同施設補 助ニ関スル 経費	六七五、〇	六七五、〇	〇	
貿易振興費	七四八、六七二	三三四、〇〇〇	四一四、六七二	一、補充費 二、總額一八七、〇〇〇 四、昭和三十七年度以降ニ 箇年度内ニ於テ豫算外國産ノ負 担トナルキ契約ノ要求ヲ認ム 三、本費ニ伴ヒ三、一八〇、〇〇〇 四、歳入増
輸出補償ニ関スル 経費ノ 増加	四三〇、〇〇〇	二八四、〇〇〇	一四六、〇〇〇	

〇
手動田ノ檢査
ノ増加
ノ為メ田ノ契約セリ

事項	要求額	査定額	査定減額	備考
海外販路擴張奨励ニ 関スル經費	二〇〇、〇〇〇	〇	二〇〇、〇〇〇	加アルモノトス
重要輸出品検査費ノ 補助増加	七〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	花菱及野草等ノ検査機関ニ對 スル分ヲ認ム
輸出組合共同施設費ノ 補助ニ関スル經費	二八、〇〇〇	〇	二八、〇〇〇	皆減増ノ經費
國際見本市参加補助 ニ関スル經費	二〇、七七一	二〇、〇〇〇	七七一	一、皆減増ノ經費ニシテ昭和七年 度決算整理額ハ譯表ニ於テ 認メタルモノ 一〇、八八〇 円 九、一ニ〇
調査及試験費	九八、九四九	四五、八九三	五三、〇五六	一、箇年度限リ之ヲ認ム
受託調査費ノ増加	四五、八九三	四五、八九三	〇	補充費ノ 磁床水取

保險制度調査ニ關 スル經費	五三、〇五六	〇	五三、〇五六	
營業 繕費	一三、三四〇	〇	一三、三四〇	
東京之業試験所等 應急修繕ニ関スル經費	八八、八〇〇	〇	八八、八〇〇	
大阪鑛山監督官廳舎陸 屋根修繕ニ関スル經費	三四、六〇〇	〇	三四、六〇〇	
特許司審査 費分費	八五、四二二	四五、四一四	四〇、〇〇八	一、俸給三五、〇〇円(技師五人、寫字 技手一〇人)事業費一、七九一、四 四ヲ認ム 二、五箇年度間之ヲ認ム
臨時産業合 理司費	四三、五三〇	一六、八三七九	二六、六九四一	

事項	要求額	査定額	査定減額	備考
臨時産業小合理化ニ関スル経費	一八七、三八四	一八八、三七九	一九、〇五	一、査定増額ノ経費人シテ昭和七年度歳出豫算整理額由譯表ニ於テ認メタルモノナリ
産業小合理化ノ宣傳普及ニ関スル経費	二五、一三九	〇	二五、一三九	
工業品規格ノ実行普及ノ促進ニ関スル経費	六三、四八九	〇	六三、四八九	
商品單純化ニ関スル経費	六九、三〇八	〇	六九、三〇八	
臨時審判費	三六、三六二	〇	三六、三六二	
審判及抗告審判請求未了案件整理ニ関スル経費	三六、三六二	〇	三六、三六二	

市城古萬國博覽會同費	三七、九三六	〇	三七、九三六	
市城古萬國博覽會同費ニ関スル経費	〇	〇	〇	
商工組合中央金庫設立費	五、二九九一	〇	五、二九九一	
商工組合中央金庫設立ニ関スル経費	〇	〇	〇	
臨時出資金	二、〇〇〇、〇〇〇	〇	二、〇〇〇、〇〇〇	
商工組合中央金庫設立ニ関スル経費	六、〇一九七七	七、九九九〇八	五、八〇三、六九九	
合計	六八、八七三〇	八、三四九五	六、五三二七五	

一、査定増額ノ経費人シテ昭和七年
度歳出豫算整理額由譯表ニ於テ
認メタルモノナリ

5